

# 2018年度モニタリング調査分析機関報告データ

生物

[9-2] Parlar-50・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 20/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 20/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 6

定量下限値 : 16

	集計値
幾何平均値	19
中央値	17
最大値	300
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	2/3	16/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	2/3	16/18	2/2
幾何平均値	tr(9)	22	tr(12)
中央値	16	20	tr(12)
最大値	17	300	tr(13)
最小値	nd	nd	tr(11)

	調査地点		生物種		測定値
貝類	岩手県		ムラサキイガイ		16
	横浜市		ムラサキイガイ		nd
	石川県		ムラサキイガイ		17
魚類	北海道		ウサギアイナメ		270
	2	シロサケ		180	
	岩手県		アイナメ		60
	宮城県		アイナメ		tr(12)
	茨城県		サンマ		300
	東京都		スズキ		17
	川崎市		スズキ		tr(6)
	名古屋市		ボラ		tr(9)
	滋賀県		ウグイ		36
	大阪府		スズキ		18
	兵庫県		スズキ		30
	鳥取県		スズキ		nd
	広島県		スズキ		22
	香川県		ボラ		22
	高知県		スズキ		tr(7)
	大分県		スズキ		28
	鹿児島県		スズキ		tr(8)
	沖縄県		ミナミクロダイ		nd
鳥類	滋賀県		カワウ		tr(13)
	鳥取県		カワウ		tr(11)
	山梨県	参考値	カワウの卵 (卵黄)		300
		参考値	カワウの卵 (卵白)		nd
	兵庫県	参考値	カワウの卵 (卵黄)		490
		参考値	カワウの卵 (卵白)		nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠則等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠則等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出した。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。